

<精神症状問診表>

患者氏名

記入者氏名

続柄()

患者さんにみられる症状で当てはまるものがあれば、番号に○(マル)をつけてください。

妄想

1. 誰かが危害を加えようと企てていると信じている。
2. 誰かが金品を盗んでいると信じている。
3. 配偶者が浮気をしていると信じている。
4. 誰かが家の中にいるように信じている。
5. 家人が偽者であると信じている。
6. 自分の家が自分の家ではないと信じている。

幻覚

1. 音が聞こえると言ったり、あたかも声や音が聞こえているように行動する。
2. 実際には存在しない人と話をする。
3. 他の人には見えないもの(人、動物、光など)が見えると言ったり、見えているように行動する。
4. 他の人には臭わない匂いがすると言う。

興奮

1. 介護に強く抵抗する。
2. 頑固で自分のやり方に固執する。
3. 叫んだり悪態をつく。
4. 他人を傷つけたり、殴ったりする。

うつ・身体症状

1. 悲しがつたり、元気がないような言動が目立つ。
2. 気分の落ち込みが目立つ。
3. 自分には希望がない、死にたいと言ったりする。
4. 倦怠感が強く、身体がだるい。
5. 片頭痛がひどい。

不安

1. 物事に対して過剰に心配する。
2. 対人緊張が強い。(あがり症である)
3. 閉所恐怖症である。
4. 同じ事を何度も確認してしまう。(戸締りの確認など)

多 幸

1. 異常に上機嫌であったり、幸せそうにしている。
2. 他の人には面白くないことを面白がる。
3. 不幸の場など、不適切な場面で笑ったり面白がったりする。
4. 面白がって子供のような悪戯をする。

無為・無関心

1. 今までに比べ自発性に活発さがなくなった。
2. 会話しようとするのが少なくなった。
3. 今までに比べ感情が平板になった。
4. 家族や友人に対する関心がなくなった。
5. 今までの興味に対し熱心でなくなった。

脱抑制

1. 結果を考えているようには思えない衝動的な行動をする。
2. 見ず知らずの人に、あたかも知人であるかのように話しかける。
3. 他人の感情を配慮しない、あるいは傷つけるようなことを言う。
4. 今まで言わなかった粗野なことや卑猥なことを言う。
5. 今までの人格では予想できないような無礼を他人にはたらいたりする。

気分変動

1. 些細なことで不機嫌になったり、興奮して怒ることがある。
2. 機嫌が良かったのに1分後には怒っているというように、急激な気分の変化がある。
3. 瞬間的に怒る。
4. 極端に気むずかしく頑固である。

異常行動

1. 明らかな目的なく歩き回る。
2. 引き出しや戸棚を開けて引っかき回す。
3. 洋服を目的なく脱いだり着たりする。
4. 意味なく何度も繰り返す「行動」がある。
5. じっと座っていられなかったり、足や指をトントンと叩き続けたりする。

睡 眠

1. 寝つきが非常に悪い。
2. 夜間に何度も起きる。
3. 夜間に徘徊したり、歩き回ったり、不適切な活動を始めたりする。
4. 夜間に起き、朝と間違え服を着たり、外へ出ようとする。
5. 朝非常に早く起きる。

食 事

1. 食欲が低下している。
2. 普通以上に食欲が亢進している。
3. 体重が減少している。
4. 体重が増加している。
5. 一度に口の中にたくさんの食物を押し込むなど、食べ方が変化した。
6. 多量の甘い物や、決まった食物を欲しがると、食べ物の好みが変わった。

日常生活①

A. 排泄

1. 排泄はまったく介助を要しない。
2. 誘導あるいは後始末に介助が必要、特に(多くても週に1度)失敗がある。
3. 週に1度以上、睡眠中に失禁がある。
4. 週に1度以上、日中に失禁がある。
5. 常に失禁がある。

B. 食 事

1. 介助なしで摂取できる。
2. 食事の時に多少の介助が必要、特別な調理法が必要あるいは食事の時に汚したものを手伝ってもらう。
3. 食事に介助が必要であり、食べるときにも散らかってしまう。
4. 常に介助が必要。
5. 自力ではまったく摂取できない。

C. 着 替

1. タンスから適切な服を選んで自力で着替えられる。
2. 多少の介助で脱ぎ着できる。
3. 服を選んだり、脱ぎ着にて手助けが必要。
4. 着替に介助を要するが、本人も協力する。
5. 常に介助が必要であり、着替にも拒否的。

D. 身繕い(身だしなみ、髪や爪の手入れ、洗面など)

1. いつも身だしなみがきちんとしている。
2. 1人で身繕いできるが、髭などは剃ってもらう。
3. いつも多少は手伝ってもらう。
4. 常に介助を要するが、そのあとはきちんとしていられる。
5. 介助に抵抗する。

E. 移動能力

1. 1人で出かけることができる。
2. 家に中か家の周囲まで出かけることができる。
3. 杖()、歩行器()、車椅子()の助けが必要。
4. 椅子や車椅子に座っていられるが、自分では動かさない。
5. 終日の半分以上は寝たきり。

F. 入 浴

1. 介助なしで入浴できる。
2. 浴槽の出入りには、介助が必要。
3. 手や顔は洗えるが、他の部分を洗えない。
4. 自分では洗えないが、協力的。
5. 介助に抵抗する。

日常生活②

A.電話の使い方

1. 自由に電話をかけることができる。
2. いくつかのよく知っている番号であればかけることができる。
3. 電話で応対できるが、電話をかけることはできない。
4. まったく電話を使うことができない。

B.買い物

1. 1人で買い物ができる。
2. 少額の買い物であれば一人でできる。
3. だれかが付き添っていれば買い物ができる。
4. まったく買い物ができない。

C.食事の支度

1. 人数にあった支度をして必要十分な用意ができる。
2. 材料を用意してあれば食事の支度ができる。
3. 食事をつくることはできるが、人数にあった用意ができない。
4. 他人に支度をしてもらう。

D.家事

1. 力仕事など以外は1人で家事をすることができる。
2. 食事のあとの食器を洗ったり布団を敷くなどの簡単なことはできる。
3. 簡単な家事はできるが、きちんとあるいは清潔に維持できない。
4. 他人の助けがなければ家事をすることができない。
5. まったく家事をすることができない。

E.洗濯

1. 1人で洗濯できる。
2. 靴下などの小さいものは洗濯できる。
3. 他人に洗濯してもらう。

F.移動・外出

1. 自動車を運転したり、電車やバスを利用して出かけることができる。
2. タクシーを自分で頼んで出かけられるが、電車やバスは利用できない。
3. 付き添いがあれば電車やバスを利用することができる。
4. 付き添われてタクシーや自動車が出かけることができる。
5. まったく出かけることができない。

G.服薬管理

1. きちんとできる。
2. 前もって飲む薬が用意されていれば自分で服薬できる。
3. 自分ではまったく服薬できない。

H.金銭管理

1. 自分でできる(家計費、家賃、請求書の支払い、銀行での用事など)。
2. 日常の買い物は管理できるが、大きな買い物や銀行への付き添いが必要。
3. 金銭を扱うことができない。